

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	1.教育研究活動費				
項	1.教育総務費	細事業名	2.社会人活用推進費				
目	3.教育研究指導費	担当課・係	指導課	(執行課: 指導課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	1,011	要求									1,011
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/学校で楽しく安心して学べるまちづくり/社会人を活用した授業を実施						
	【社会人を活用した教育に関する業務】	施策体系コード	03-02-01-30-10			事業番号	222-1		
	地域資源を積極的に活用し学習効果を高めるため、専門的な知識・技能を有する地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。	総事業費	5,060千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			1,012	1,012	1,012	1,012	1,012		
(事業実施に関する根拠法令)									

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 地域人材等、一般の社会人を講師として教室に招き、体験学習や地域の学習など、幅広い学習と多様な学習活動の展開ができるようにする。	(事業の目的) 社会人との交流を深め、心豊かな児童生徒の育成や地域に開かれた学校づくりを推進する。また、児童生徒が社会的なものの方や考え方を自ら獲得し、地域の一員としての自覚や誇りを持つようにする。	(事業の効果) 稲作づくりや野菜づくりなどの体験学習を行ったり、地域の文化に触れたり、戦争体験を聞いたりするなど、貴重な学習活動を推進することができる。さらに、部活動指導などを通して生徒の技能を高めることができる。
(事業実施上の問題点) 総合的な学習を始め、各教科や道徳、部活動指導等、活用の希望が増大しており、予算の都合で学校の希望に満足に答えられない現状がある。	(前年度からの見直し点) 希望が増大したため、一般指導者用の謝金を原則1500円の交通費相当分の対応をお願いしている。	(見積についての特記事項) 地域人材を活用し、講師のご厚意により事業を実施している。